

デュッセルドルフ 美術館ガイド

ノルトライン＝ヴェストファーレン州の州都であるデュッセルドルフには17世紀末に創立された“クンスト・アカデミー“（現在の国立美術学校）があります。1930年代にはパウル・クレーが教鞭をとった学校でもあり、当時から前衛アートの拠点でもありました。戦後世界的な現代美術の中心となり現代美術の旗手となった多くの作家、ヨーゼフ・ボイス、ゲアハルト・リヒター、ナムジュン・パイクなど名だたる作家が教鞭を取り、現代美術の新しい動きに貢献する多くの作家を生みだしました。このような背景を持つデュッセルドルフには数多くの美術館、画廊があります。中でも必見は50年以上の歴史を誇る州立美術館 „クンスト・ザンムルング“で、K20とK21に分かれています。

K20 は20世紀アートを収めた近代美術館で、ドイツ国内で一番のパウル・クレーのコレクションを所蔵し、ピカソ、マチスをはじめ戦後のアートシーンを大きく動かしたポップアート作家など、20世紀を代表する多くの作品が鑑賞できます。

K21 は21世紀美術を収めた現代美術館です。シュテンデスハウスと呼ばれるこの建物は、1880年の建造物で2002年に州立美術館として改装されました。美しいガラスの天蓋と特別な展示空間の中に、21世紀の作家たちの作品が展示されています。最上階には[トーマス・サラセーノのインスタレーション „in orbit“](#) が地上25メートルの吹き抜けの空間に常設されています。このインスタレーションは訪問者が体験できる展示で、高所恐怖症でない方は是非一度、この不思議な未来空間を体験なさることをお勧めします。

両美術館のホームページは、[こちらから](#)ご覧ください。英語で表示されます。



K20 Kunstsammlung Nordrhein-Westfalen

住所：Grabbeplatz 5, 40213 Düsseldorf 電話 0211-8381204
交通：見本市会場から U78 で Heinrich-Heine-Allee 駅下車徒歩3分



K21 STÄNDEHAUS Kunstsammlung NRW

住所 Ständehausstr. 1, 40217 Düsseldorf 電話 0211-8381204
交通：見本市から U78 で Heinrich-Heine-Allee 駅乗り換え U72 で Hellriegelstr.行で一つ目 Graf-Adorf-Platz 駅下車徒歩4分。

開館時間は両館共に火～金 10:00～18:00、土日祝 11:00～18:00 月曜日閉館

入場料はどちらの美術館も常設展は大人10ユーロ、企画展と常設展のコンビチケットは大人12ユーロ また、K20とK21のコンビチケットは常設・企画展ともに鑑賞できて18ユーロです。常設展示は、定期的に入れ替えはありますがお気に入りの作品がそこへ行けばみられるという魅力があります。デュッセルドルフを訪ねたら会いに行ける作品を探してみられてはいかがでしょうか。企画展の鑑賞と合わせてぜひご覧ください。